

【料理・実験】ふわふわドリームキャッチャー作り

【材料】手作り用バッグ持ち手、毛糸、カラフルな羽、ボンド、レース糸、ビーズ等



【作り方】

1. バッグ用持ち手に毛糸をぐるぐる巻いていきます。
2. 蜘蛛の巣のようにレース糸を巻き付けていきます。
(星形でもOK!)
3. お好みの飾りつけをして完成!



【感想】

色んな所で見かけるドリームキャッチャー。とても可愛らしいので自分たちで作っちゃいました♪材料もほとんど100円ショップで集められ、オリジナルのドリームキャッチャーが出来上がりました。ドリームキャッチャーは北アメリカの少数民族の魔除けのお守りらしく、輪の中に蜘蛛の巣のように糸を張って悪夢を捕まえるという意味があるそうです。蜘蛛の巣のように巻き付ける時が一番難しかったですが、仕上げると色んな蜘蛛の巣が出来て大変満足です!(訓練生N・I)

障がい者支援センター アップドゥぎのわん (就労移行/継続A型/B型/定着支援)

住所: 〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜2丁目4番3M'sビル 3F

TEL/FAX: 098-943-5357/098-943-5358

就労移行: 098-988-8776 E-mail: info@appdu.jp

アップドゥぎのわんでは現在、訓練生募集中です!

見学・体験も出来ますので、ご希望の方はお気軽にご連絡ください。



障がい者支援センター アップドゥぎのわん月刊広報

APPDU!DO!

広報誌「APPDU!DO!」は訓練生が制作する、アップドゥぎのわんの情報をまとめた広報誌です。

2021年12月号



【今月のDO】遂に就職が決定!!

【雑学】サンタクロース

【おすすめ書籍】「鳥たち」 よしもとばなな 著

【畑でDO】大変だけど新鮮!

【料理・実験】ふわふわドリームキャッチャー作り

目次

【今月のDO】遂に就職が決定！！



私は11月から就職が決まりました。今の気持ちとしては「まだ、信じられない。夢みたいだ。」という気持ちです。合格通知の電話で、「是非当社でお願いしたいです」の言葉を聞いた瞬間、私は恥ずかしながら大きな声で「えっ？！本当ですか？ありがとうございます！！！」と叫んでしまいました。あまりにも驚きで、自分でも聞いたことない声でした。驚きに驚きが重なっていました。この歓喜の瞬間を忘れてはならない、とも思いました。これからも大変なことがあると思うのですが、最初が肝心なので一生懸命になります。このアップドゥで学んだビジネスマナー、パソコンのWord、Excel、コミュニケーション、販売での作業全てを最大限に活かして今度は社会人になります。新しい場所での緊張はありますが、それよりも楽しみな気持ちの方が大きいです。アップドゥでは体力面、精神面共に鍛えられました。この経験を活かして少しずつ新しい環境でも周りの人を大事にすること、笑顔を心がけることを意識したいです。「社会人」というこの単語にとっても気が引き締まります。（訓練生 S）

【雑学】サンタクロース



サンタクロースはクリスマスイブにトナカイが引くソリに乗ってやってきて、よい子にプレゼントを配ってくれる「白ひげ、赤い服のおじいさん」というのが一般的なイメージです。北米大陸のアメリカやカナダでは、サンタクロースは氷と雪に覆われた北極に住んでいると一般的に説明されることが多いです。北極の中でも特に地球の自転軸と地表が交わる北極点（ノースポール）には、サンタクロースに手紙を送ろうと毎年数多くのメッセージがノースポール宛てに郵送されます。小学生の頃、サンタクロースからぬいぐるみをプレゼントされました。私はとても嬉しくてたまりませんでした。そして、高校生の頃クリスマスの日に寄宿舎で寝泊まりしている時、朝起きてみたらサンタクロースからお菓子のプレゼントを貰えました。貰えるとは思っていなかったためとても嬉しかったです。今年はサンタさんから不織布マスクをもらいたいなと思います。（訓練生 K）

【おススメ書籍】「鳥たち」 よしもとばなな 著



主人公は女子大生の「まこ」とパン職人の「嵯峨」。二人は周りの同じ年の人たちとは考え方が少し大人びている。その理由は二人の複雑で壮絶な過去がそうさせている。幼なじみであり、家族であり、恋人である二人は日本から遠く離れたアリゾナの地で育った。唯一の肉親を幼いころに亡くし、異国の地で子供だけで生活ができるわけでもなく、二人は親族の力を借りて日本に帰国したが頼れる存在はお互いだけである。この作品は大きく話が盛り上がるわけでもなく、暗くなるわけでもなく、ましてやハッピーエンドで終わるわけでもない。前半部分は少し暗くこのまま物語が続くのかと思ったが、後半部分は日常やお互いの気持ち、関わる人たちとの何気ない会話が「悲しい過去」から「明るい未来」へと自然に変わっていったように感じた。「鳥たち」というタイトルはこの物語を読んでも見ないと思えばならない表現のため、ぜひ一度手に取ってみてはいかがでしょうか。（訓練生 I）

【畑でDO】大変だけど新鮮！

11月に成り10月の時とは違い涼しい空気が流れ込むようになり、比較的作業のしやすい気候と季節になってきましたね。今回は一体全体どのような作業をしたのかと言いますと、まず畑につくなり収穫済みのオクラの木とそれを固定していた竹の杭を引き抜く作業から始まりました。初めての作業なのでかなり慎重に行動をするように心がけながら、作業をしました。抜き終わってからは次の作業として赤土と肥料を混ぜながら畑を耕す作業に移行しました。これがまた運動不足の体には、まさに骨身に染みると言わんばかりの疲労が私の肉体に染みわたってきました。ですが、今回は初めて畑の土を耕すために桑などの使ったことのない道具を使わせてもらったので、新鮮な気持ちになりました♪今回はできませんでしたが、耕した畑にはジャガイモを植えるそうなので、出来上がりがとても楽しみに思います♪結論「とても大変な作業でしたが楽しくできました！」（訓練生 A）



★これまでの就職先

- ・JA おきなわ(集荷業務)・メイクマン(品出し業務)・琉球大学(総務)・ドット・林・テ(販売/品出し業務)
- ・宜野湾記念病院(介護補助)・福寿園(介護補助)・デイサービスおれんじ(介護補助)

★サーティファイ合格者数(令和3年10月現在)

- ・ワード 1級(4名)・2級(10名)・3級(24名)
- ・エクセル 1級(6名)・2級(8名)・3級(21名)

